

健康をIT技術でサポート

Requa



顧客の要求に 一歩進んだ 提案で応える

「ビジネスでの合理化や効率化、あるいは新しい価値の創造を求めるお客様の要望に、さらに一歩進んだ提案を添えて応え続ける……それが私たちレクアがめざす開発・サポートの姿勢であり企業理念です。

大型プラントの大規模製造現場の管理システムから小規模事業所のワークプロセス管理まで、プロジェクトの規模に関わらず、常にこの理念のもとにお客様満足を追求しています。



会社概要 Company profile

商号：株式会社 レクア
所在地：東京都港区麻布十番2-12-5-701
資本金：1,000万円
代表者：藤縄 清志
従業員：10名
設立年月日：2001年1月
事業内容：電子機器の設計、開発、製造及びコーディネート
電子部品、モジュールの販売
商品企画、開発コーディネート
ソフトウェア受託開発
ビジネスアプリ
WEBベースシステム
組み込み／リアルタイムシステム
主要取引先：東芝プラントシステム株式会社
東芝ユニファイドテクノロジーズ株式会社
株式会社 アイシン

顧客の要求を 社会課題として捉え 解決する

「IT技術者の専門家集団である私たちレクアは、これまでの経験と実績を一企業の課題解決だけでなく、広く社会一般の課題解決に活かす取り組みを始めています。

人々の健康・快適への希求を実現することは、高齢化社会においては社会課題の解決となります。医療、福祉そしてスポーツなどさまざまな知見を、IT技術により統合した新しいソフトとハード、そしてサービスを創り出す事業にも進出しています。



「自立した高齢者」を ITによる歩き方指導で 体感型歩行自立支援システム Arbre (アルブル)

転倒とそれによる引きこもりや・寝たきり、それらを要因とした認知機能の低下……運動機能低下による高齢者の事故防止のためには、「正しい歩行」が大切です。しかし、高齢者や障がい者の方々が、自分自身の「歩き方」を理解すること・伝えることは難しく、施設スタッフや理学療法士にとっての長年の課題でした。この問題を解決したのが、レクアが開発した体感型歩行自立支援システムArbre。

高齢化社会で求められている「健康寿命の延伸」=「自立した高齢者」を増やすための支援システムとして、各方面から期待されています。



詳しくはWEBをご覧ください

<https://www.arbrewalk.jp/>



未病・予防を支える 次世代技術の開発

レクアでは次世代ヘルスケア技術 の開発に取り組んでいます

パーキンソン病患者向け歩行支援システム Vibro-Cue™

パーキンソン病患者の小刻み歩行やすくみ足に対して、歩行リズムを整え、自発的な動作を促すことを目的とした支援システムです。

スマートフォンと振動ベルトのみで使用でき、振動によるリズム提示で外的キューイングとして歩行をサポートします。ベルトは腰、手首、足首など好きな場所に装着可能です。さらにインソールと組み合わせることで、歩行中の計測データから異常歩行を検知し、必要なタイミングで最適な振動刺激を提供します。

患者本人が異常に気づきやすくなるよう促し、歩行改善を支援します。※「Vibro-Cue」は商標登録申請中です

MRを活用した転倒予防システム

MR技術を用い、転倒予防に必要な複数の視点からアプローチするトレーニングシステムです。障害物を回避する“予測系”や、突発的な刺激に対処する“外乱系”、認知負荷をかけた“二重課題”など、実生活に近い状況を再現し、より実践的な能力の向上を目指します。

さらに、“安定性”や“安定性限界”、“感覚統合”といったバランス機能の多様な側面に着目し、これらを総合的に鍛えることで、高齢者の転倒リスクを低減し、安心して自立した生活を続けられるようサポートします。

※MR(Mixed Reality: 複合現実)とは、現実世界と仮想世界を融合する技術のこと

※本システムに関する技術は、特許第7540814号「転倒危険度判定装置」として2024年8月に特許を取得しています

答えは常に 顧客・社会が 知っている

顧客が求める要求の一步先の提案を行い、自ら持つ知見を社会課題の解決に向けていく……その取り組みはどうあるべきなのかを、レクアは常に考えています。

そして、長年の事業経験により、さまざまな取り組みの「正解」は、いつもお客様と社会が教えてくれるということを知っています。常にお客様の声に耳を傾け、その意図、真意を正確にくみ取ることで、お客様満足を高め社会に貢献していくことができると信じています。

レクアの歩み Company history

- 1996/6 : ソフトウェア受諾をメインに個人事業として創業
- 2001/1 : 有限会社として法人化
- 2005/7 : 株式会社に組織変更
- 2013/7 : ISO 9001 認証登録
- 2015/1 : 次世代イノベーション創出2020助成事業(東京都)採択
早稲田大学と産学連携で"アルブル"のベースシステム開発
- 2020/1 : アルブルプロトタイプ完成
リハビリ病院他で評価開始。
- 2022/7 : アルブル 販売開始
厚生労働省「福祉用具、介護ロボット実用化支援事業」
介護ロボットの試用貸出リスト(テクノエイド協会発行)に掲載
- 2024/8 : MRを活用した転倒予防システムに関する特許(特許第7540814号
「転倒危険度判定装置」)を取得



Requa Inc.

